

れんごう鳥取



2026年1月1日
No.1



二次元コードで
HPへGo!!

発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人:北畑仁史 編集人:谷口龍太郎
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

年頭あいさつ

あけまして
おめでとう
ございます



連合鳥取
会長 北畑 仁史



鳥取市河原町にある
「神馬神社」

あけましておめでとうございます。
みなさま、穏やかに新年を迎えられたでしょうか。

昨年を振り返りますと戦後80周年という節目の年でありました。国際社会は平和共存への道筋を願っていますが、依然紛争はなくなりません。私たちは過去の教訓を生かし、「武力による行使ではなく、対話や交流を通じて解決策を探る」ということを常に認識し、理解しなければならな

いと感じています。
政治においては、昨年7月に参議院選挙が実施され、鳥取県・鳥根県選挙区においては中山集候補(国民民主党公認候補)を推薦し取り組みましたが惜敗に終わりました。様々な政策を訴える多党化した選挙戦において、「労働者、生活者に寄り添った政策を実現させる」ために政治を身近に感じる活動を日頃から意識し進めていくことが求められると感じています。

日本経済においては、日経平均が1989年の最高値を超え5万円を超えました。依然物価の上昇は続き、実質賃金もマイナスにあります。

昨年の春闘は、「実質賃金が継続的に上昇すること個人消費を拡大し、経済の好循環を実現する」とし取り組んだ結果、連合鳥取が結成された1990年以降としては、過去最高を2年連続で更新しています。全国的な賃上げの機運の高まりと、人材確保のために賃上げの必要性がさらに切実なものになっていると感じて

います。他方、企業規模間における賃金引き上げ額の差異が生じており、格差是正が進んだとはいえない状況になっています。加えて、企業業績や業態などにより、回答水準が二極化に進む結果となりました。

さて、昨年11月に開催した第33回定期大会にて新たな連合鳥取の役員体制がスタートしました。私たち連合鳥取は、組合員はもとより県下の労働者のために「必ずそばにいる存在」として、寄り添い多様性を包摂する運動を深化させなければなりません。私たちの議論の中心には常に「労働者」があり、組合員を中心に単組、産別、連合が丸となって支える、そのような運動を展開してまいりたいと思います。

具体的には、春闘をはじめ組織拡大やジェンダー平等・多様性推進、政策・制度実現など連合運動の土台を確かなものにするよう進めてまいります。

今年の干支「丙午」には、「情熱と行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」という特徴があるそうです。情熱と行動力で連合鳥取がこれまでの間、取り組んできた運動を停滞させることなく前進させ、持続可能性の確保に向け果敢に運動にチャレンジしていきます。

最後にみなさまのご健勝とご活躍を祈念して新年のあいさつとさせていただきます。
今年一年、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

はたらくのそばで
ともに歩む
連合

2026年
1月1日
施行!

中小受託取引
適正化法 取適法



下請かけこみ寺

☎0120-418-618

よろず支援拠点全国本部

☎03-5470-1581



東・中・西部地域協議会&女性・青年委員会定期総会を開催

東部地協 「第32回定期総会」12月3日(水)/白兔会館



あいさつする
湖山実議長代行



挙手で承認する代表議員



団結してがんばろう!



大橋良輔(新)議長

中部地協 「第31回定期総会」12月5日(金)/倉吉体育文化会館



議長団あいさつ



参加者全員で団結がんばろう!



戸羽弘樹(新)議長

西部地協 「第31回定期総会」12月3日(水)/米子コンベンションセンター



会場の様子



新年度役員あいさつ
遠藤史章(新)議長 松本善樹(新)事務局長



団結してがんばろう!

役 職	東 部 地 協	中 部 地 協	西 部 地 協
議 長	大橋良輔(全国農団労)	戸羽弘樹(電機連合)	遠藤史章(自治労)
副 議 長	石丸直樹(自治労) 林 義仁(UAゼンセン) 湖山 実(電機連合) 大黒晃嗣(日教組) 田中義昭(JP労組) 山本昌人(電力総連)	稲毛一智(自治労) 前田尚希(全国農団労) 梅津浩治(日教組) 杉島和徳(UAゼンセン) 原田高介(JP労組) 大曲純矢(フード連合)	野村香織(JR連合) 細田雅志(紙パ連合) 内田浩文(日教組)
事 務 局 長	山下浩二(専従/私鉄総連)	寺田真里(専従/全労金)	松本善樹(専従/連合鳥取)
事務局次長	杉元亜紀(情報労連) 中村広明(JR連合)	谷口恭平(JAM)	作野征史(UAゼンセン) 濱田 学(全水道) 下田真理子(JP労組) 宮廻康則(電力総連)
幹 事	16人	6人	15人

青年委員会 「第35回定期総会」 12月7日(日)/鳥取県労働会館



新年度役員あいさつ
写真上/山岡孝平(新)委員長

女性委員会 「第30回定期総会・クミジョ流学習会」

12月13日(土)/エースバック未来中心



新年度役員あいさつ
写真上/桶本早苗(新)委員長



写真上/講師 本田一成教授
熱心に耳を傾ける参加者

役職名	青 年 委 員 会	女 性 委 員 会
委 員 長	山岡孝平(日教組)	桶本早苗(電機連合)
副 委 員 長	足立柊斗(自治労) 廣政大地(電力総連) 上蘭和真(全国農団労)	板垣 縁(自治労) 吉田加奈(フード連合)
事 務 局 長	原 拓也(電機連合)	山名佐智子(UAゼンセン)
幹 事	9人	9人
会 計 監 査	2人	2人

<クミジョ流学習会>

演題 「クミジョブデューサーと
考える働きやすい組織づくり
ージェンダーとコミュニケーションー」
講師/武庫川女子大学
教授 本田一成さん(写真上)

■ 退任役員
(議長・委員長・事務局長)
のみなさん
～大変お世話になりました～



盛山修(前)議長代行



木村幸宏(前)議長



藤縄和彦(前)事務局長



梶川扶輔(前)委員長



小谷くみこ(前)委員長

境港市議会議員選挙 推薦決定

連合鳥取は、「第1回執行委員会(12月12日)」において、境港市議会議員選挙(1月25日告示・2月1日投開票)に下記の予定候補者を推薦することを決定しました。

ひいらぎ やすひろ

柊 康弘 (58歳/現5期/立憲民主党)

(告示日時点の年齢/経歴/推薦依頼組織)



連合2026春季生活闘争方針(骨子)

<第96回中央委員会/2025.11.28より>

スローガン

こたわろう! 暮らしの向上
ひろげよう! 仲間の輪

【基本スタンス】

1 日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの“賃上げノルム”にしよう

2022年春季生活闘争からスタートした「未来づくり春闘」は、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることを目標の一つとして位置づけるとともに、中長期的視点から企業の持続的成長、日本全体の生産性向上につながる「人への投資」の重要性を強く訴えてきた。2026年は、実質賃金を1%上昇軌道に確実に乗せることを最優先に、労使で春闘に取り組み、今こそ「新しいステージ」の転換・定着の段階から、実質賃金の持続的な上昇を伴う“賃上げノルム”の確立をめざす。

2. 「働くことを軸とする安心社会」に向け、格差是正と分配構造の転換に取り組もう

1990年代後半以降、格差の拡大や貧困層の増加が進んできた。名目GDPは600兆円を超えたが、未だ多くの働く人には生活向上の実感がない。社会全体の生産性の伸びに応じて賃金を引き上げるとともに賃金の底上げ・格差是正をはかり、中期的に分厚い中間層の復活と働く貧困層の解消をめざす必要がある。2025年春季生活闘争の成果と課題を踏まえ、規模間、雇用形態間、男女間の格差是正の前進をはかる。

①賃上げ、②働き方の改善、③政策・制度実現の取り組みを柱とする総合生活改善闘争の枠組みのもと、産業状況の違いを理解しあいながら、中期的視点を持って「人への投資」と月例賃金の改善に全力を尽くす。

3. 「みんなの春闘」で労働組合に集う仲間を増やし、集团的労使関係を広げよう

多様な働く仲間に向けて「みんなの春闘」を展開し、労働組合だからこそ、労使対等の立場で労働条件などの交渉ができるという労働組合の存在意義を広く社会にアピールし、仲間を増やし、集团的労使関係を社会に広げていく。

<具体的な要求項目> (抜粋)

◆賃上げ要求

1. 月例賃金

①“賃上げノルム”の確立をさせるべく、賃上げ分3%以上、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め5%以上の実現をめざす。

②企業内のすべての労働者を対象とした時給1,300円以上の協定化をめざす。

2. 中小組合の取り組み(規模間格差是正)

①賃上げと価格転嫁・適正取引における格差の解消をめざす。中小組合については格差是正を積極的に要求する。

②定期昇給制度がない組合は制度の確立をめざし、労使での協議を進め、定期昇給制度の確立に取り組む。

③賃金カーブ維持相当分を確保した上で、自組合の賃金と連合の賃金実態を比較し、その水準の到達に必要な額を加えた総額で賃金引き上げを求め。また、3年前の賃金水準と比べ9%以上増えていない場合は、その回復についても求めていく。

④賃金実態が把握できない場合は18,000円以上・6%以上を目安とする。

3. 雇用形態間格差是正の取り組み

①雇用形態間格差是正をはかるため、7%を目安に地域別最低賃金の引き上げ率を上回る賃金引き上げに取り組む。

②すべての労働者を対象とした企業内最低賃金協定の締結をめざす。締結水準は時給1,300円以上をめざす。

③有期・短時間・契約等で働く者の賃金をフルタイム労働者と同等に能力の高まりに応じた処遇の実現に取り組む。賃上げ・昇給等により、経験5年相当で時給1,450円以上をめざす。

4. 男女間賃金格差、女性活躍の推進

①すべての職場において女性活躍推進法にもとづく「事業主行動計画」の策定を事業主に働きかける。内容の検討は労使で取り組む。

②賃金データにもとづいて男女別の賃金分布を「見える化」し、賃金格差につながる要因を分析する。分析により、課題を把握した場合には、積極的な差別是正措置(ポジティブ・アクション)により改善をはかる。

③「男女の賃金の差異」の情報公表では賃金の差異の要因や正に向けた取り組みの記載を促す。「女性管理職比率」の情報公表では「男女の賃金の差異」の是正、「女性管理職比率」の向上に向けて労使で取り組む。

④「世帯主要件」や女性のみに証明書類を提出させることの廃止を求める。

⑤雇用管理区分がある企業において手当などの実態を点検し、必要に応じて是正を求める。

5. 初任給等の取り組み

①初任給について社会水準を確保する。

18歳高卒初任給の参考目標値……213,300円

②中途入社者の賃金を底支える観点から、年齢別最低到達水準についても協定締結をめざす。

6. 一時金

①月例賃金の引き上げにこたわりつつ、年収確保の観点も含め水準の向上・確保をはかる。

②有期・短時間・契約等で働く労働者についても、均等待遇・均衡待遇の観点から対応をはかる。

◆「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し

1. 「豊かな生活時間の確保」と「あるべき労働時間の実現」の取り組み

2. すべての労働者の雇用安定に向けた取り組み

3. 職場における均等・均衡待遇実現に向けた取り組み

4. 人材育成と教育訓練の充実

5. 60歳以降の高齢期における雇用と処遇に関する取り組み

6. 職場における安全衛生対策の推進に関する取り組み

7. テレワーク導入にあたっての労働組合の取り組み

8. 障がい者雇用に関する取り組み

9. 中小企業、有期・短時間・派遣等で働く労働者の退職給付制度の整備

10. 短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大に関する取り組み

11. 治療と仕事の両立の推進に関する取り組み

◆誰もが働きやすい職場の実現

1. あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み

2. 育児や介護と仕事の両立に向けた環境整備

3. 次世代育成支援対策推進法にもとづく取り組みの推進

◆春季生活闘争を通じた、集团的労使関係の強化・構築と組織拡大の取り組み

◆「ビジネスと人権」の取り組み

◆運動の両輪としての政策・制度実現の取り組み

連合全国一斉集中
労働相談ホットラインSTOP!長時間労働
～あなたの働き方は大丈夫?～開設

12月9日(火)、10日(水)、全国の地方連合会において、労働者からの相談に対応する「労働相談ホットライン」を開設しました。

連合鳥取でも、産別から派遣された役員3人と専従役員が事務局に待機し、相談電話に備えました。2人の方から相談が寄せられました。

- ・パワハラ問題
- ・契約更新と無期転換



Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へ
お問い合わせください。

連合鳥取2026春闘開始宣言集会

- 日 時 2026年2月7日(土)
13時00分～16時00分(予定)
- 場 所 ハワイアロハホール 大ホール
- 内 容(抜粋)
 - 連合鳥取2026春闘方針提案、意見・討論
 - 取り組み事例報告(交通労連、フード連合)
 - 闘争開始宣言 ○団結がんばろう
- 規 模 250人
- そ の 他 連合鳥取「ジェンダー推進計画」フェーズ2に基づき、女性組合員の参加にご配慮願います。
- 報告メ切 1月23日(金)

2026 連合鳥取任務機構

会 長 北畑 仁史

副 会 長 山崎 睦 森 由香里 三浦 敏樹 盛山 修

亀山 泰孝 細砂 直 谷口 龍太郎

事 務 局 長 河村 正之

(◎局長 ○事務局)

よろしく
お願いします

副事務局長 安藤 光平 山下 浩二 寺田 真里 松本 善樹

企画委員会 ◎山崎 森 三浦 盛山 亀山 細砂 谷口 ○河村 大橋 戸羽 遠藤

(オプ)安藤 山下 寺田 松本

総 務 局 ◎河村

組 織 局 ◎亀山 山崎 三浦 盛山 河村 安藤 山下 寺田 松本 浅山 田中智 門脇光

公正経済センター (組織局と同じ)

中小労働局 ◎盛山 山崎 亀山 河村 ○安藤 山下 寺田 松本 浅山 田中智 山田 村尾

中小共闘センター

国民運動局 ◎三浦 細砂 谷口 河村 安藤 山下 ○寺田 松本 門脇直 里田 村尾 山本

広報教育局 ◎谷口 山崎 森 河村 安藤 山下 ○寺田 松本 門脇光 山田 門脇直 飯塚

男女平等局 ◎森 細砂 谷口 河村 安藤 山下 寺田 ○松本 浅山 門脇光 飯塚 稲田

労働政策局 ◎細砂 伊藤 井上 下垣 盛山 河村 ○安藤 大橋 戸羽 寺田 松本 浅山 田中智

政治センター ◎北畑 山崎 森 三浦 盛山 河村 細砂 谷口 ○河村 ○安藤 山下 寺田

松本 浅山 田中智 大橋 戸羽 遠藤 杉元

青年委員会 委員長/山岡 副委員長/足立 廣政 上蘭 事務局長/原

女性委員会 委員長/桶本 副委員長/板垣 吉田 事務局長/山名

地域協議会 東部地協 議長/大橋 事務局長/山下 中部地協 議長/戸羽 事務局長/寺田

西部地協 議長/遠藤 事務局長/松本

※各地協事務局長は連合鳥取副事務局長と兼任



湯原 俊二

— 緑肥の想い —

年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。

今年がみなさまにとって素晴らしい年になりますようご祈念申し上げますとともに、境港市議選、米子市議選と仲間へのご支援をよろしくお願いいたします。

さて、通常国会が始まりますが、高市内閣の経済財政運営は、一層危うくなっています。貧富の格差、地域間格差を拡大させ失敗したアベノミクスを継承しています。また、放漫財政による信用低下から円売り円安物価高、長期国債の金利上昇につながっています。最後は国民に降りかかってきます。アベノミクスからの脱却、健全財政化、景気の元の個人消費を増やすためにも家庭や個人の暮らしを支援すべきです。

自民党が受け取る企業団体献金は年間約80億円です。自民党は、国民全体の利益より多額の献金をくれる大企業やお金持ちを優先する政治になっています。政治をゆがめる企業団体献金は禁止すべきです。

また、国民負担が増える防衛費増額の前倒し、武器輸出の拡大、非核三原則の見直しなど安全保障分野でも危うくなっています。

政治を変えるには、自民党の中での政権交代ではなく、野党への政権交代が必要です。今年も、よろしくお願いいたします。

湯原さんのホームページ・
Facebookもご覧ください

湯原俊二

検索

二次元コードからも
つながります▶連合鳥取第33回定期大会
(2025.11.20)にてあいさつ連合鳥取西部地域協議会
第31回定期総会
(2025.12.3)にてあいさつ連合鳥取中部地域協議会
第31回定期総会
(2025.12.5)にてあいさつ

(町の電気屋さん)



いる。
ことを期待して
社会全体に広がる
先駆的な取り組みが、
鳥取県のこの

▼誰もが加害者あるいは被害者になり得ることを意識しなければならぬ。鳥取県のこの先駆的な取り組みが、社会全体に広がることを期待している。

鳥取県は、SNSやネット上での誹謗中傷や差別的投稿などによる人権侵害を防ぐため、「人権尊重の社会づくり条例」の改正を検討している▼現条例では、人権や国籍、民族、性別、障がいの有無など、あらゆる理由での差別行為をネット上も含めて禁止しているが、罰則規定はない。今回の改正では、投稿などの削除命令に従わない場合は、発信者の氏名を公表するほか、5万円以下の過料を科すなど、罰則を盛り込んでいる▼近年、SNS等の普及により、誰もが広く社会に情報を発信できる環境になっているが、誹謗中傷やフェイクニュースなどが蔓延しており、その情報発信が特定の人物や社会に与える影響、情報を発信することへの責任など、情報発信者に対する教育が遅れていると感じる▼誰もが加害者あるいは被害者になり得ることを意識しなければならぬ。鳥取県のこの先駆的な取り組みが、社会全体に広がることを期待している。

てんぐとんぐ



再生紙を使用しています